

令和 7 年 月 日

令和 7 年度

香川地域職業訓練実施計画 【案】

香川県

香川労働局

(独) 高齡・障害・求職者雇用支援機構香川支部
香川職業能力開発促進センター

(独) 高齡・障害・求職者雇用支援機構香川支部
四国職業能力開発大学校

1 総説

(1) 計画のねらい

産業構造の変化、技術の進歩その他の経済的環境の変化の中で、職業の安定、労働者の地位の向上及び経済社会の発展を図るためには、これらによる業務の内容の変化に対する労働者の適応性を増大させ、円滑な就職に資するよう、労働者に対して適切な職業能力開発を行う必要がある。このため、職業能力開発促進法（昭和 44 年法律第 64 号。）に基づき実施する公共職業訓練（離職者訓練、学卒者訓練、在職者訓練、障がい者等に対する訓練）及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成 23 年法律第 47 号。）4 条第 1 項の規定により厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）の充実を図ることにより、労働者の十分な職業能力開発の機会を確保する必要がある。

本計画は、地域の人材ニーズを踏まえ、本計画の対象期間中における公共職業訓練及び求職者支援訓練（以下「公的職業訓練」という。）の対象者数等を明確にし、計画的な公的職業訓練の実施を通じて、職業の安定、労働者の地位の向上等を図るものである。

また、国及び香川県が一体となって、効果的な公的職業訓練の実施を図るものとする。

(2) 計画期間

計画期間は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

(3) 計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ、改定する。

2 人材ニーズ、労働市場の動向と課題等

(1) 地域における人材ニーズ

令和6年11月20日に開催した第1回香川地域職業能力開発促進協議会において、事業主団体からは「人材活躍推進のため、リスキリングの促進、デジタル人材の育成・確保を掲げている。中小零細企業では教育体制が整っている事業者は少なく、経費や人材が限られているため長期研修に派遣しづらく、即戦力になる人材が必要。製造業では人材確保競争が激化しており、ものづくりの魅力発信を継続的に行う必要がある。多くの中小企業ではデジタル人材が不足しており、企業ニーズに寄り添った訓練の設定が必要。」との意見があった。労働者団体からは、「採用しても早期退職者が多く、非正規の方など多様なニーズに合った教育に取り組む必要がある。」との意見が、職業紹介事業者からは、「デザイン・クリエイティブ系の求人が増加するとともに、事務系の中にはRPA・チャットGPTを使う業務が含まれており、事務希望者のITスキルを向上させることで就職率が高まる実績がある。」との意見があった。

加えて、ハローワークで求人者244人・求職者543人に対して実施したアンケートでは、求人者においてはパソコンの技能が幅広い業種から求められる結果となった。また、介護福祉士、介護職員初任者研修、フォークリフト、玉掛け等の資格を求める求人者も多く、人手不足感を反映したものとなった。一方、求職者は事務系のスキルを求める者が全体の6割以上を占め、パソコン初級・中級程度に加え、デザイン、動画作成・編集、ウェブページなどの専門的なパソコン技術の習得を希望する者も若年者層を中心に多くみられた。

第1回協議会及びアンケートにおいて把握した地域における人材ニーズを踏まえ、香川地域職業訓練実施計画を策定する。

(2) 直近の公的職業訓練を巡る状況

令和6年度の新規求職者数は、令和6年11月末現在で28,547人であり、そのうち求職者支援法第2条に規定する特定求職者に該当する可能性のある者の数は令和6年11月末現在で13,829人であった。

令和6年度の公的職業訓練（離職者訓練）受講者総数は、令和7年1月末時点で969人、うち公共職業訓練が599人、求職者支援訓練が370人であった。就職率は、公共職業訓練（離職者訓練）の施設内訓練が85.3%、委託訓練が50.0%であった。（求職者支援訓練の就職率は訓練終了7ヶ月後に確定するため1月末時点では算出できない。）在職者訓練の受講者数は、令和7年1月末時点で2,409人、学卒者訓練の受講者数は339人であった。

(3) 次年度の職業訓練の課題

① デジタル分野

デジタル人材の育成・確保が重要かつ喫緊の課題となる中、求人者・求職者ともにニーズが高いIT分野の訓練を拡充していく必要があるが、実施できる機関が少ないことなどから、ニーズに対応しきれていない状況にあるため、実施機関の開拓が課題である。また、訓練コースにより就職率の差がみられるため、特にシステム系訓練コースにおける就職率改善が課題である。

② 介護分野

求職者からのニーズが低い分野であるため、開講しても定員割れとなるコースが多く、定員充足率が一定の改善がみられるものの全体の充足率を下回る状況にある。ただし、求人者からのニーズが高く、介護分野における人材確保を支援するため、定員は維持する必要があり、受講者確保が課題である。また、認定計画数に対する認定定員数が68.2%に留まり、特に中西讃地域では介護分野の訓練の設定がなく、実施機関の開拓も課題である。

③ 製造分野

ハローワークで実施しているアンケートにおいても、溶接、機械加工、板金等における求職者からのニーズは低く、定員充足率が伸び悩んでいる。ただし、地域における人材ニーズを踏まえ、ものづくりの担い手の育成を図る必要があり、受講者確保が課題である。

3 地域における計画期間内の公的職業訓練の実施方針

少子化による労働供給制約という課題がある中、一人ひとりの労働生産性を高めていくことが必要不可欠であり、そのため職業能力開発への取組を推進していく。また、デジタル・トランスフォーメーションの進展といった大きな変革の中で、中小企業等の着実な事業展開、生産性や技能・技術の向上のために必要となる人材の確保、育成が求められている。地域のニーズに合った人材の育成を推進するため、離職者の就職の実現に資する公的職業訓練や、地域の人材ニーズに合致した在職者の生産性の向上等、多様な職業能力開発の機会の確保・提供に取り組む。

令和6年度の離職者向け公的職業訓練の実施状況を分析すると、2(3)に記載の課題が見られた。これらの課題の解消を目指し、令和7年度の公的職業訓練は以下の方針に基づいて実施する。

- ① デジタル分野については、引き続き、訓練委託費の上乗せ措置を周知し、訓練実施機関の開拓に取り組むとともに、求職者に対し、県外の訓練施設が行うオンライン型の訓練を適切に案内・誘導することにより、地域の制限に縛られない訓練メニューの提供を図る。また、ワーキンググループが訓練実施機関等を対象に実施したヒアリング結果を踏まえ、就職支援に係る取組事例を広く周知し就職支援策の見直しを働きかけるとともに、求職者に訓練修了者の就職状況、企業が求めるデジタル人材像を提供することにより、早期就職に繋げる。
- ② 介護分野については、関係機関と連携した周知に加え、ハローワークの職員を対象とした訓練施設見学会を開催し、的確な訓練誘導に努めるとともに、ハローワークの「人材確保対策コーナー」と連携のうえ、求職者に介護分野に興味・関心を持ってもらう取組に併せて職業訓練の案内を行い、受講者確保に取り組む。また、コース設定に至っていない中西讃地域を中心に訓練実施機関の開拓に取り組む。
- ③ 製造分野については、年間を通じた訓練施設見学会や訓練体験会の開催により、ものづくりの魅力発信の機会を設定し、求職者への参加勧奨に努めるとともに、ハローワークの職員も訓練施設見学会および訓練体験会に積極的に参加し、ものづくり分野の訓練の理解促進を図り、的確な訓練誘導および受講者確保に取り組む。

【重点事項】

離職者を対象とする公的職業訓練については、深刻な人材不足が課題である介護分野と、デジタル人材の『質的量的不足』及び『都市圏偏在』が課題であるデジタル分野に重点を置きつつ実施する。

【実施体制】

対象	訓練種別	学校	訓練実施場所
離職者向け	公共職業訓練（施設内訓練）	香川県立高等技術学校 高松校	高松市
		〃 丸亀校	丸亀市
		独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 香川職業能力開発促進センター（ポリテクセンター香川）	高松市
	公共職業訓練（委託訓練）	香川県立高等技術学校	民間の教育訓練施設
	求職者支援訓練	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部	民間の教育訓練施設
在職者向け	公共職業訓練（在職者訓練）	香川県立高等技術学校 高松校	高松市
		〃 丸亀校	丸亀市
		独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 香川職業能力開発促進センター（ポリテクセンター香川）	高松市
		独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 四国職業能力開発大学校（四国ポリテクカレッジ）	丸亀市
	生産性向上支援訓練	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部	民間の教育訓練施設
学卒者向け	公共職業訓練（学卒者訓練）	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部 四国職業能力開発大学校（四国ポリテクカレッジ）	丸亀市
		香川県立高等技術学校 高松校	高松市
障害者等向け	公共職業訓練（障害者訓練）	香川県立高等技術学校	高松市及び民間企業

4 計画期間中の公的職業訓練の対象者数等

(1) 離職者に対する公的職業訓練

ア 公共職業訓練

〈対象者数〉

訓練期間中に実施する公共職業訓練（離職者訓練）の対象者数は、1,103 とする。

うち、590 人は施設内訓練（香川県立高等技術学校 274 人、香川職業能力開発促進センター316 人）として、513 人は委託訓練として実施するものとする。

〈職業訓練の内容〉

施設内訓練では、民間教育訓練機関では実施できないものづくり分野を中心に実施し、そのカリキュラムについては時代に合った内容に改変して実施する。

委託訓練では、職業能力に係る労働力需給のミスマッチや離職者及び企業のニーズに対応するため、民間教育訓練機関等の活用により多様な能力開発の機会を確保する。また、能力開発の機会に恵まれなかった非正規雇用労働者等を対象とした国家資格取得等を目指す長期高度人材育成コースを設定する。さらに、母子家庭の母の安定就労に向け、母子家庭の母等の定員枠を設ける。加えて、労働市場におけるデジタル人材の育成・確保を進めるため、デジタル分野の訓練の設定を推進する。

なお、育児をしながらの受講を可能にするため、託児サービスの付加を行う。

イ 求職者支援訓練

〈対象者数及び就職率に係る目標〉

訓練期間中に実施する求職者支援訓練の対象者数は、訓練認定規模 542 人を上限とする。

雇用保険適用就職率は、基礎コースで 58%、実践コースで 63%を目指す。

〈職業訓練の内容〉

基礎的能力を習得する「基礎コース」及び実践的能力を習得する「実践コース」を設定する。その際、デジタル分野等の成長分野や人材確保が課題となっている介護等の分野に重点を置くとともに、地域における産業の動向及び求人ニーズを踏まえたものとする。育児・介護等、多様な事情を抱える求職者等が主体的に受講できるよう実施期間・時間に配慮した訓練コースやオンライン訓練コース（eラーニングを含む）の設定を推進する。

訓練認定規模は、基礎コースは162人（全体の29.9%）、実践コースは380人（全体の70.1%）とする。

実践コースのうち、介護分野は76人（全体の20.0%）、デジタル分野は114人（全体の30.0%）で設定する。

地域ニーズ枠は、オンライン・eラーニングのコースで設定し、60人（全体の15.8%）とする。

新規参入となる職業訓練の上限は、基礎コース30%、実践コース30%とする。

ウ 職業訓練の効果的な実施のための取組

訓練受講をより効果的なものにするために、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを以下の通り実施する。

【訓練前】

ハローワークにて、キャリアコンサルティングによるジョブ・カード作成が必須である「長期高度人材育成コース」（委託訓練のうち2年間のコース）及び「日本版デュアルシステム」（公共職業訓練のうち企業実習を伴うもの）に加え、他の離職者訓練についても積極的にキャリアコンサルティングを実施し、能力、適性及びキャリアプランに応じた職業訓練をあっせんする。

【訓練中】

施設	キャリアコンサルティング実施頻度	キャリアコンサルティングの内容	その他の支援
香川県立 高等技術学校	・2年コース：1年に2回 ・1年コース：3回 ・6か月コース：1～3回 ・2ヶ月コース：2回	・就職希望調査 ・ジョブ・カードの記載方法指導 ・履歴書、職務経歴書等の記載内容を添削指導 ・訓練生のキャリア確認と今後のキャリア形成方針の指導	・専任就職支援員等が就職希望アンケート調査、ハローワークの求人情報の提供、就職相談、就職活動セミナー、企業への連絡、訪問（求人開拓）等を実施。 ・雇用のミスマッチの改善や職場環境に適応できる能力の養成を図るためインターンシップを実施（主として若年者）
香川職業能力開発促進センター	訓練期間内に ・個別形式 2～5回 ・集団形式（就職ガイダンス）2回	・就職希望調査 ・ジョブ・カードの記載方法指導 ・履歴書、職務経歴書等の記載内容を添削指導 ・訓練生のキャリア確認と今後のキャリア形成方針の指導 ・模擬面接による面接指導	・指導員、就職支援アドバイザー等により就職希望アンケート調査、ハローワークの求人情報の提供、就職相談、企業への連絡、訪問（求人開拓）、人材情報の発信等を実施。 ・雇用のミスマッチの改善や職場環境に適応できる能力の養成を図るため企業実習の実施（短期デュアルコースのみ）
香川県立 高等技術学校 （委託訓練）	委託訓練（離職者等再就職訓練事業）について原則3回	・就職支援責任者（委託先機関に配置）によるジョブ・カードの作成支援、就職情報の収集・提供等 ・登録キャリアコンサルタント（委託先機関に配置）によるジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの実施	・巡回就職支援指導員等が、受講生への就職希望アンケート調査、個別面談を実施し、委託先機関が就職支援を行うに際しての指導、就職情報の提供を行う。

高齢・障害・求職者 雇用支援機構 (求職者支援訓練)	訓練期間内に3回以上実施	・求人情報の提供、履歴書・職務経歴書作成指導等を通じ、訓練修了までにジョブ・カードを作成することによって本人の目標を明確にし、早期の就職につなげる。	・訓練期間中は月に1回のハローワークでの職業相談と連携し、就職面接会等の参加を促す。 ・訓練修了後は作成したジョブ・カードをハローワークに提示。引き続きハローワークでの就職支援にスムーズに移行する。
四国職業能力 開発大学校	・専門課程「キャリア形成概論」 ・応用課程「キャリアデザイン」 各課程 10 月から 3 月の 毎週水曜日に就職ガイダンスを実施「履修科目として実施」	・ジョブ・カードを活用した就職支援 ・SPI の傾向と対策 ・自己分析 ワーク評価 ・業界及び企業の研究方法 ・エントリーシート・履歴書の書き方 ・就職ガイドブック活用 ・模擬面接による面接指導 ・オンライン面接対策	・就職支援アドバイザーによる個別指導及び個別面談 ・独自開催の会社説明会「合同企業懇談会」 ・各科の関連企業による「業界研究」 ・臨床心理士による専門カウンセラー ・ハローワーク、香川ワークサポートセンター、若年者就業支援センター、民間の就職支援会社等による各種就職支援

（２）在職者に対する公共職業訓練等

計画期間中に実施する在職者訓練の対象者数は、2,048 人とする。このほか、民間人材を活用した企業の生産性向上のための訓練（生産性向上支援訓練）については、750 人を対象とする。

県は、主に初心者を対象に、機械・機器操作等の基礎的な取扱いを習得させる訓練等地域の人材ニーズを踏まえた基礎的な訓練を実施し、機構は、主に企業において中核的役割を果たしている方を対象に、職務の多様化・高度化に対応したサービス・品質の高付加価値化や業務の改善・効率化等に必要な専門的知識及び技能・技術を習得させる高度なものづくり訓練を実施するものとする。

受講生へのアンケートや企業へのヒアリングを実施し、地域の企業ニーズを把握した上で、実践的な職業能力の向上となる在職者訓練を推進するとともに、中小企業等の要望に応じ、訓練の実施時期・内容・期間等をコーディネートしたオーダーメイド型在職者訓練を実施する。

（３）学卒者に対する公共職業訓練

計画期間中に実施する学卒者訓練の対象者数は、215 人とする。

新規高等学校卒業者等を対象に、ものづくりの現場の戦力となる高度な技能者の育成を図るため、職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得させることを目的とした比較的長期間の公共職業訓練を実施するものとする。

（４）障害者等に対する公共職業訓練

計画中に実施する障害者等に対する公共職業訓練の対象者数は、30 人とする。

パソコンスキルを身につけるコースを委託訓練により香川県立高等技術学校で実施する。また、企業の作業現場での実習を中心とした訓練を実施し、個々のニーズに応じたコースを設定することで障害者の雇用機会拡大を図る。就職率は、55.0%を目指す。

5 その他、職業能力の開発及び向上の促進のための取組等

【地域リスクリング推進事業について】

「地域職業能力開発促進協議会を活用した地域におけるリスクリングの推進に関する事業の取扱いについて(開訓発 0125 第 13 号、令和 5 年 1 月 25 日付け)」に基づき、地方単独事業として実施される、地域に必要な人材確保のため、デジタル分野に関するリスクリングの推進に資する「①経営者等の意識改革・理解促進」、「②リスクリングの推進サポート」及び「③従業員の理解促進・リスクリング支援等」の事業を対象に、「地域リスクリング推進事業」として本計画に位置付ける。

令和 7 年度に実施予定の対象事業は下記のとおり。なお、本計画の策定後に、下記事業に関する記載内容の変更が必要となった場合は、令和 7 年度に開催する香川地域職業能力開発促進協議会において協議の上、本計画の変更を行うこととする。

ア 情報通信交流館維持管理・運営事業(講座部分)

①実施団体：香川県

②事業概要：情報通信交流館において、スマホやパソコンの基本操作に係る入門・基礎講座から「文書作成ソフト」「表計算ソフト」等の活用等を学ぶ機会を提供するもの。

事業費：7,480 千円

実施主体：情報通信交流館指定管理者

対象者：県民を広く対象とする。

イ 官民連携 DX トライアル事業

①実施団体：香川県

②事業概要：県内全域を一つの生活圏として、広域自治体である県と、住民により近い行政サービスの担い手である市町、そして県内外の民間事業者等との協働により、DX による地域課題解決を通じたまちづくりに取り組んでいる。

現在、地域課題解決に向けて官民で構成する 8 つのワーキンググループを設置し、フィールドワークなどを通じた課題の深堀や、課題解決手法の精査、取組みの有効性を検証するための実証研究の計画策定等に取り組む、県民に対して質の高いサービスの提供を目指すとともに、これらの活動を通じて参加する行政、民間企業の職員にとっての学びの場としての役割を果たしている。

事業費：51,107 千円

実施主体：県、市町、県内外の民間事業者等

対象者：行政、民間企業の職員

ウ 中小企業 IT パスポート等取得支援事業

①実施団体：高松市

②事業概要：従業員のデジタル基礎知識の習得やリスクリングに取り組む企業の拡大を図るため、市内の中小企業等が従業員に対し「IT パスポート試験」及び「情報セキュリティマネジメント試験」の合格に向けて受験等の経費を支援する場合に補助金を交付する。

事業費：1,400 千円

実施主体：高松市

対象者：補助対象者…市内中小企業等

エ 中小企業支援プログラム（リスクリング事業）

①実施団体：三豊市

②事業概要：経営者・事業主向けにデジタル人材育成（リスクリング）に対する意識改革及び理解促進に資するセミナーを実施するとともに従業員向けにデジタルスキルアップ講座を開催することにより、市内事業者のデジタル人材の育成を促進し、生産性の向上を図る。

事業費：2,176 千円

実施主体：三豊市

対象者：市内事業者（経営者・従業員）

ハロートレーニング（離職者訓練）の7年度計画

離職者向けの公的職業訓練の分野別の計画

		全体計画数	①委託訓練	②求職者支援訓練	③公共職業訓練 (県の施設内で実施)	④公共職業訓練 (高齢・障害・求職者雇用支援 機構の施設内で実施)
分 野		定員	定員	定員	定員	定員
公共職業訓練（離職者向け） ＋求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	168	81	57	30	
	営業・販売・事務分野	346	230	72	44	
	医療事務分野	102	72	30		
	介護・医療・福祉分野	174	68	76	30	
	農業分野	80	20		60	
	旅行・観光分野	0	0			
	デザイン分野	77		57	20	
	製造分野	311			60	251
	建設関連分野	60	30		30	
	理容・美容関連分野	2	2			
	その他分野	103	10	28		65
	【地域ニーズ枠】※分野を定めな い 令和4年度：短期・短時間特別訓練 令和5,6年度：オンライン・eラーニング	60	－	60	－	－
求職者支援訓練（基礎コース）		162	－	162	－	－
合 計		1,645	513	542	274	316
参考(内数) デジタル分野		334	81	114	30	109

※ 「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。

※求職者支援訓練は、「農業」「旅行・観光」「製造」「建設関連」「理容・美容関連」の分野については、「その他分野」として一括りで計画しているため、灰色の分野合計で計画数28人となる。

ハロートレーニング（在職者訓練）の7年度計画

在職者向けの公的職業訓練の分野別の計画

	全体計画数	県	高齢・障害・求職者雇用支援機構			
		① キャリアアップコース ※県立高等技術学校(高松校・丸亀校)が実施	② 能力開発セミナー ※ポリテクセンター香川が実施 ※オーダーメイド型あり	③ 能力開発セミナー ※四国ポリテクカレッジが実施 ※オーダーメイド型あり	④ 生産性向上支援訓練 ※民間に委託して実施 ※オーダーメイド型あり	
分野	定員	定員	定員	定員	定員	
IT分野	365	45		320		
営業・販売・事務分野	60	60				
医療事務分野	0					
介護・医療・福祉分野	0					
農業分野	0					
旅行・観光分野	0					
デザイン分野	10	10				
製造分野	1,423	140	782	501		
建設関連分野	190	50		140		
理容・美容関連分野	0					
その他分野	0					
合計	2,798	305	782	961	750	

※ 「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。
 ※ 生産性向上支援訓練は分野の区分けがないため、合計数のみ記載している。
 ※ オーダーメイド型は、計画済のコースのみ計上している。

ハロートレーニング（学卒者訓練）の7年度計画

学卒者向けの公的職業訓練の分野別の計画

	全体計画数	県 ※県立高等技術学校高松校が実施	高齢・障害・求職者雇用支援機構 ※四国ポリテクカレッジが実施	
			専門課程	応用課程
分野	定員	定員	定員	定員
IT分野	50		20	30
営業・販売・事務分野	0			
医療事務分野	0			
介護・医療・福祉分野	0			
農業分野	0			
旅行・観光分野	0			
デザイン分野	0			
製造分野	130	45	45	40
建設関連分野	35	15	20	
理容・美容関連分野	0			
その他分野	0			
合計	215	60	85	70

※「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。（1年目の定員）

ハロートレーニング（障害者訓練）の7年度計画

障害者（離職者）向けの公的職業訓練の分野別の計画

	全体計画数	県 ※県立高等技術学校高松校が実施
分野	定員	定員
IT分野	0	
営業・販売・事務分野	20	20
医療事務分野	0	
介護・医療・福祉分野	0	
農業分野	0	
旅行・観光分野	0	
デザイン分野	0	
製造分野	0	
建設関連分野	0	
理容・美容関連分野	0	
その他分野	10	10
合計	30	30

※「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。

ハロートレーニング(離職者訓練)の7年度計画
○県(委託)

分野	地域	訓練コース名	訓練 期間	年間 定員	訓練内容
I T分野	東讃	I Tシステム科	2年	6名	IT関連資格の取得
I T分野	東讃	WEB・プログラミング科	6か月	15名	ITSS レベル2の「基本情報技術者試験」の取得を目指す知識・技能の習得等
I T分野	東讃	I T・クリエイター科	4か月	15名	ITSS レベル1の「PHP技術者認定初級試験」等やWEBデザイン関係の資格である「WEBクリエイター能力認定試験(エキスパート)」等の取得を目指す知識・技能の習得等
I T分野	東讃	デジタルスキルアップ科	3か月	30名	デジタル分野に関する基礎的な知識やHTML・VB等のプログラミング技能の習得等
I T分野	東讃	PHPプログラミング科	4か月	15名	ITSS レベル1の「PHP技術者認定初級試験」等の取得を目指す知識・技能の習得
営業・販売・事務分野	東讃	OA経理事務科	3か月	36名	ビジネス文書の作成や表計算ソフトを使用した資料作成、帳票処理などの経理事務ができる知識及び技能の習得
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネスパソコン科(中級)	3か月	54名	ビジネス文書の作成、資料作成、データベース作成を可能にするため、ワープロ、表計算、データベース管理ソフトの知識と操作技法の習得
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネスパソコン科(初級)	3か月	105名	代表的なパソコンソフト(ワープロ・表計算・プレゼンテーション等)、インターネットの操作及び知識の習得等
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネススキルアップ科	4か月	15名	代表的なパソコンソフト(ワープロ、表計算、プレゼンテーション等)に関する知識・技能に加えて、ビジネスの実践的スキルの習得等
営業・販売・事務分野	東讃	ビジネス経理科	6か月	20名	ビジネス文書の作成、経理に関する知識及び代表的なパソコンソフト(ワープロ、表計算、データベース管理、プレゼンテーション、ホームページ作成等)の知識と操作技法の習得
医療事務分野	東讃	OA医療事務科	3か月	72名	医療機関において医療事務業務等ができる知識及び技能の習得
農業分野	西讃	農業科	3か月	20名	露地野菜栽培に関する知識と技術の習得
製造分野	西讃	さぬきうどん科	2か月	10名	さぬきうどんの手打ち製作や調理、接客サービス等ができる知識及び技能の習得(うどんの製作は手打ちを主とする。)
建設関連分野	東讃	建設機械操作科	1か月	30名	建設機械等操作の資格を取得し、他人の助言がなくても建設機械等の操作ができる人材を育成(労働安全衛生法第76条第1項に定める技能講習のうちから、求職者の就職促進に資する3区分を取得)
理容・美容関連分野	東讃	美容科	2年	2名	美容師の養成
介護・医療・福祉分野	東讃 西讃	保育科	2年	16名	保育士の養成
介護・医療・福祉分野	東讃 西讃	介護福祉科	2年	16名	介護福祉士の養成
介護・医療・福祉分野	東讃	介護実務者科	6か月	16名	社会福祉及び介護の実践的な知識と技能及びパソコン関連知識の習得
介護・医療・福祉分野	東讃	介護初任者科	3か月	20名	社会福祉及び介護の基礎知識と技能及びパソコン関連知識の習得

ハロートレーニング(離職者訓練) の7年度計画

○県(施設内)

分野	地域	訓練コース名	訓練 期間	年間 定員	訓練内容
I T分野	西讃	パソコンC A D科	6か月	30名	CAD(機械設計製図)やパソコン操作に必要な知識と技術を学び、製造関連企業の事務などへの就職を目指す。
営業・販売・事務分野	西讃	情報ビジネス科	6か月	44名	簿記会計、パソコン操作、事務一般に必要な知識と技術を学び、事務系や会計系への就職を目指す。
介護・医療・福祉分野	東讃	介護サービス科	2か月	30名	介護に必要な専門的な知識と技術を学び、介護施設や訪問介護事業所などへの就職を目指す。
農業分野	東讃	造園科	6か月	60名	樹木の管理や庭園の作庭に必要な知識と技術を学び、また、現在の住宅事情に合わせたエクステリア施工などの実習を通して造園に必要な幅広い技術を身に付け、造園関連企業などへの就職を目指す。
デザイン分野	東讃	デザイン科	6か月	20名	広告やWEB制作に必要なデザインとDTP・WEBの知識と技術を学び、印刷会社や制作会社などへの就職を目指す。
製造分野	東讃	塗装技術科	1年	10名	自動車塗装や建築塗装に必要な知識と技術を学び、自動車・建築・金属塗装関連企業などへの就職を目指す。
製造分野	西讃	電気設備科	6か月	30名	電気工事や電気制御、機械整備・修理に必要な知識と技術を学び、電気工事会社や電気設備関連企業などへの就職を目指す。
製造分野	西讃	金属ものづくり科	6か月	20名	機械加工や金属溶接に必要な知識と技術を学び、機械部品関連企業や鉄工・造船関連企業などへの就職を目指す。
建設関連分野	西讃	建築施工CAD科	6か月	30名	建築CAD、建築施工管理、木造建築の施工に必要な知識と技術を学び、住宅・建築関連企業などへの就職を目指す。

ハロートレーニング(離職者訓練)の7年度計画
○高齢・障害・求職者雇用支援機構(施設内)

分野	地域	訓練コース名	訓練 期間	年間 定員	訓練内容
製造分野	東讃	テクニカルオペレーション科	6か月	60名	機械製図の規格に基づいた知識とC A Dを用いた製図の技術を習得するとともに旋盤、フライス盤などの汎用工作機械とN C 旋盤、マシニングセンタの数値制御工作機械を用いた機械加工の知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	テクニカルメタルワーク科	6か月	45名	被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、T I G溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	テクニカルメタルワーク科 (短期D S)	6か月	12名	被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、T I G溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。企業実習付きコース
製造分野	東讃	スマート生産サポート科	6か月	44名	工場内における情報インフラの知識を有し、工場内ネットワークの保守・管理、及びタブレット端末等を用いた生産設備制御システムの開発・保守・管理に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備技術科	6か月	45名	住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備技術科 (短期D S)	6か月	15名	住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。企業実習付きコース
その他の分野	東讃	ビル管理技術科	6か月	60名	ビル等の建築物の設備(給排水・電気・空調・消防)の施工及びメンテナンスに関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き テクニカルオペレーション科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、機械製図の規格に基づいた知識とC A Dを用いた製図の技術を習得するとともに旋盤、フライス盤などの汎用工作機械とN C 旋盤、マシニングセンタの数値制御工作機械を用いた機械加工の知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き テクニカルメタルワーク科	7か月	10名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、T I G溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き テクニカルメタルワーク科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、T I G溶接による各種金属の溶接及び鉄鋼材加工、板金加工に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き 電気設備技術科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。
製造分野	東讃	導入講習付き 電気設備技術科 (短期D S)	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、住宅などの電気設備及び通信設備の設計・施工・保守管理と自動制御などの配電・制御盤に係る設計・製造・保全に関する知識と技術を習得する。企業実習付きコース
その他の分野	東讃	導入講習付き ビル管理技術科	7か月	5名	「コミュニケーション能力向上講習」「ITリテラシー訓練」等導入講習後、ビル等の建築物の設備(給排水・電気・空調・消防)の施工及びメンテナンスに関する知識と技術を習得する。

ハロートレーニング(在職者訓練)の7年度計画
○県

分野	地域	訓練コース名	訓練 時間	年間 定員	訓練内容
IT分野	西讃	Auto-CAD講習(作図編)	12	15名	機械設計等で多く使われているAutoCADの基本的なコマンドの操作方法や、図形の作成・編集
IT分野	西讃	Auto-CAD講習(設定編)	12	15名	Auto CADの基本的な操作の知識がある方を対象とした各種設定方法や図面の描き方
IT分野	西讃	三次元CAD講習(Inventor入門)	12	15名	三次元CADの機能、Inventorの基本操作、立体モデルおよびアセンブリモデルの作成
営業・販売・事務分野	西讃	パソコン講習(ビジネス活用編)	12	15名	Word、Excel、Power Pointを活用したビジネス文書の作り方やOffice365の便利な機能と使い方
営業・販売・事務分野	西讃	パソコン講習(Excelマクロ入門)	12	15名	Excelの基本知識がある方を対象としたマクロ・VBAを活用した基礎的なプログラミング技能
営業・販売・事務分野	西讃	社会保険制度実務講習	12	15名	年金保険・健康保険・雇用保険・労災保険制度等の概要や事例解析及び徴収や給付に関する事務
営業・販売・事務分野	西讃	簿記検定(3級)受験講習	30	15名	簿記の基礎原理・勘定科目と仕訳処理、決算、財務諸表の作成
デザイン分野	東讃	デザイン講習(Photoshop CC講習)	12	10名	DTPデザインに必要な写真画像の知識と色調補正など、基本的な加工、編集技術
製造分野	西讃	第二種電気工事士受験講習(筆記)	24	30名	低圧電気理論・工事施工法・関連法令等の模擬問題の解析演習
製造分野	西讃	第二種電気工事士基礎講習(技能)	12	15名	複線図の描き方から工具の使い方や電線・器具の接続方法まで受験に必要とされる基礎技能
製造分野	西讃	第二種電気工事士受験講習(技能)	12	20名	候補問題をもとにした実技課題の製作や重要点の解説
製造分野	西讃	第一種電気工事士受験講習(筆記)	24	20名	高圧電気の理論から施工法・関連法規に至る過去問題や予想問題の詳細解説
製造分野	西讃	第一種電気工事士受験講習(技能)	18	20名	候補問題をもとにした実技課題の製作や重要点の解説
製造分野	西讃	乙種第4類消防設備士受験講習	12	15名	消防関係法令や警報設備の点検・整備に関する重要事項の説明及び模擬問題の解説
製造分野	西讃	ガス溶接技能講習	14	20名	ガス溶接等の作業に従事する者に必要な労働安全衛生法に基づく講習
建築関連分野	東讃	Jw_cad講習(基本操作編)	12	10名	建築設計等で多く使用されているJw_cadの基本的コマンドの操作方法や図形の作成・編集
建築関連分野	東讃	Jw_cad講習(図面作成編)	12	10名	Jw_cadの基本的な操作の知識がある方を対象とした、よりスムーズに図面を描くための操作方法や図面の描き方
建築関連分野	西讃	Jw_cad講習(基本操作編)	12	15名	建築設計等で多く使用されているJw_cadの基本的コマンドの操作方法や図形の作成・編集
建築関連分野	西讃	Jw_cad講習(図面作成編)	12	15名	Jw_cadの基本的な操作の知識がある方を対象とした、よりスムーズに図面を描くための操作方法や図面の描き方

ハロートレーニング(在職者訓練) の7年度計画

○高齢・障害・求職者雇用支援機構（ポリテクセンター香川）

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	旋削加工の理論と実際	12	16名	機械加工の生産性の向上をめざして、最適化（改善）に向けた切削検証実習を通して、旋削加工の理論と実際との相違点を理解し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得する。
製造分野	東讃	旋盤加工技術	18	16名	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	フライス加工の理論と実際	12	6名	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、最適化（改善）に向けた切削検証実習を通して、フライス加工の理論と実際との相違点を学習し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得する。
製造分野	東讃	フライス盤加工技術	18	6名	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	N C 旋盤プログラミング技術	24	10名	N C 機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	マシニングセンタプログラミング技術	24	10名	N C 機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	2次元C A Dによる機械製図技術	24	30名	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、C A Dを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用法及びデータ管理方法について習得する。
製造分野	東讃	精密測定技術	12	28名	測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	工具研削実践技術	12	8名	切削工具研削の現場力強化をめざして、工具研削の技能高度化に向けた工具再研削および加工評価実習を通して、研削盤や砥石の選択、再研削の方法と再研削工具の性能評価するための技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	2次元C A Dによる機械製図技術	12	15名	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、C A Dを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用法及びデータ管理方法について習得する。
製造分野	東讃	半自動アーク溶接技能クリニック	12	25名	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	ステンレス鋼のT I G溶接技能クリニック	12	10名	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたステンレス鋼のT I G溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	アルミニウム合金のT I G溶接技能クリニック	12	10名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたアルミニウムおよびその合金のT I G溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	各種の溶接施工技術	12	30名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	被覆アーク溶接技能クリニック	12	10名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編	12	15名	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。
製造分野	東讃	空調熱負荷と空気線図を利用した空調調和設備の計画・運用方法	12	10名	建築設備計画・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた空調熱負荷計算・空気線図利用実習を通して、空調調和設備計画・設計技術及び運用技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術/ 旧コース名：実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	12	16名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の加工・接合技術	12	8名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた冷媒配管加工・接合実習を通して、空調機器の据付け作業における冷媒配管工事の欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	排水設備保守・管理技術	12	10名	給排水衛生設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、故障対応・予防に向けた実習及び事例を通して、排水設備に関する知識やトラブル発生時の的確な対処法及び設備の運用・管理に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	12	10名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術（手動工具編）	13	5名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	13	5名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術（応用課題編）	13	5名	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術/ 旧コース名：実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	13	5名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	冷媒配管の加工・接合技術	13	5名	空調調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた冷媒配管加工・接合実習を通して、空調機器の据付け作業における冷媒配管工事の欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。
製造分野	東讃	実習で学ぶ給排水・衛生設備技術	13	5名	住宅維持管理の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた住宅設備（給排水・衛生設備）の性能・機能維持のための施工及び点検に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	給水設備保守・管理技術	13	5名	給水設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、故障対応・予防に向けた各種配管や動力機器に関する保守・管理実習を通して、トラブル発生時の対処法及び設備の適正な運用・管理に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	排水設備保守・管理技術	13	5名	給排水衛生設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、故障対応・予防に向けた実習及び事例を通して、排水設備に関する知識やトラブル発生時の的確な対処法及び設備の運用・管理に関する技術を習得する。
製造分野	東讃	事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の保守管理技術	13	5名	給排水衛生設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた実習及び事例を通して、故障対応・予防に向けたビル設備管理業務における給水設備・給湯設備・排水設備の点検、保守、メンテナンス等に係る必要な知識及び技術を習得する。
製造分野	東讃	消火栓・スプリンクラー設備設計実践技術	12	10名	建築設備計画・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設備設計に係る問題点と改善手法実習を通して、消火栓及びスプリンクラー設備設計に必要な技能・技術を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	CADによる電気設備の設計技術	12	20名	電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（CADシステム）を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得する。
製造分野	東讃	空調設備機器の保守技術	12	8名	空気調和換気設備保全の現場力の強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた搬送設備メンテナンス実習及び空気線図の使用方法を通して、環境・省エネに配慮した空気調和機や熱源設備、搬送機器等の点検・保守等に係る知識及び技術を習得する。
製造分野	東讃	冷凍設備の保全技術	12	20名	建築設備における冷凍機器の保全業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けたメンテナンスにおける問題解決を行うための機器診断や予防保全の技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	ビルにおける防災設備と管理のポイント	12	20名	防災設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた各種設備における緊急時対応（実習）を通して、最新の消防防災設備の特性（構成）を理解するとともに、緊急時に確実に稼働するための管理手法及び緊急時の的確な対処技術を習得する。
製造分野	東讃	室内環境測定の実践技術	12	20名	環境測定・検査の生産性の向上をめざして、現場における環境測定・検査の効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けて環境測定・検査実習を通じて、室内における環境測定・評価手法と改善手法についての知識及び技術を習得する。
製造分野	東讃	PLCプログラミング技術	12	10名	PLC_Qシリーズを用いたシーケンス制御により、自動化システムを設計します。PLCに関する知識、回路の作成・変更法、生産設備設計法を習得することで、効率化、適正化、最適化、安全性・生産性の向上を達成します。
製造分野	東讃	太陽光発電システムのメンテナンス技術	12	10名	省エネルギー設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた太陽光発電システムのメンテナンス技術について、太陽光発電システムの点検実習を通して、構成する各機器の電気的な特性を学び、各種測定器の効果的な利用方法や不良個所の対処方法など、電気的な性能診断をするための実践的な技能を習得する。
製造分野	東讃	現場のための電気保全技術	12	10名	電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所の特定・対処方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得する。
製造分野	東讃	有接点シーケンス制御の実践技術	12	15名	シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた有接点シーケンス製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得する
製造分野	東讃	シーケンス制御による電動機制御技術	12	10名	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、安全性向上に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得する。
製造分野	東讃	保護継電器の評価と保護協調	12	10名	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた保護協調及び保護継電器の仕組みを理解し、各種保護継電器動作特性試験を通して、自家用電気工作物の工事・維持及び運用実務を適切かつ安全に行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	クラウドプラットフォーム活用技術（AWS編）	12	10名	通信システム設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた実習を通して各種クラウドサービスの利用実習を通してクラウドプラットフォーム活用技術を習得する。
製造分野	東讃	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Pythonデータ分析編）	12	10名	組込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた組込みアプリケーション開発実習を通して、オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術を習得する。
製造分野	東讃	システム開発におけるセキュリティ対策技術（PythonWebアプリケーション編）	12	10名	通信システム設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた脆弱性発生のメカニズムと対策に関する実習を通じてシステム開発におけるセキュリティ対策技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備における積算技術	12	20名	電気機器設計／電気設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、電気設備の積算実習を通して、技能高度化に向けた設計・積算技術を習得する。
製造分野	東讃	電気設備のための計測技術	12	20名	電気・電子測定/電気・電子部品検査の生産性の向上をめざして、適正化および安全性向上に向けた各種測定器による測定実習を通して、電気測定における効果的な測定技術・管理技術を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野	東讃	低圧電気設備の機器選定技術	12	30名	電力設備設計／電力変換設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた低圧電気設備の選定実習を通して、照明及び電動機などの各種低圧機器を理解し、電気工作物の施工・維持及び運用実務を効率よく行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	低圧電気設備の保守点検技術	12	30名	電力設備設計／電力変換設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた低圧電気設備の選定実習を通して、照明及び電動機などの各種低圧機器を理解し、電気工作物の施工・維持及び運用実務を効率よく行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	照明設備の省エネルギー対策	12	20名	省エネルギー／蓄電設備設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた、環境に配慮した照明設計方法を通じて、機能と省エネを両立した電気設備設計技術を習得する。
製造分野	東讃	有接点シーケンス制御の機器選定	12	20名	シーケンス（ＰＬＣ）制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた制御盤の機器選定実習を通して、シーケンス設計時の機器選定技術を習得する。
製造分野	東讃	自家用電気工作物の高圧機器技術	12	15名	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた高圧受電設備に維持管理のための高圧機器操作等の実習を通して、自家用電気工作物の維持管理及び運用実務を安全に行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	高圧電気設備の保守点検技術	12	15名	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた高圧受電設備を使用した保守点検方法及び活線絶縁診断等の実習を通して、高圧電気設備の工事・維持及び運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得する。
製造分野	東讃	配電システム・設備の技術	12	20名	電気設備や高圧配電盤設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた配電システムや保護理論に基づく設計実習を通して、高圧配電盤設計技術とその評価技術を習得する。
製造分野	東讃	電動機制御のための有接点シーケンス制御	18	10名	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務作業とその評価方法を習得する。
製造分野	東讃	自家用電気工作物の施工技術	18	10名	電気設備工事／電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得する。
製造分野	東讃	自家用電気工作物の施工技術	13	10名	電気設備工事／電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得する。
製造分野	東讃	製造現場内ネットワークの構築	18	20名	通信システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたデータ管理やデータのバックアップ法、障害時の対応実習を通じて、製造現場内ネットワークの構築技術を習得する。
製造分野	東讃	現場のための電気保全技術	12	5名	電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所の特定・対処方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得する。

○高齢・障害・求職者雇用支援機構（四国ポリテクカレッジ）

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（機械系）	西讃	実践機械製図	14	10名	機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識・技術・技能を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	2次元ＣＡＤによる機械製図技術	19	10名	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、ＣＡＤ環境の構築、効率的使用方法、データ管理方法について習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（機械系）	西讃	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術	18	10名	機械設計業務の生産性向上をめざして、製品開発時の効率化、最適化（改善）に向けた、類似設計や新規開発時の効果的な検証ツールと「アセンブリ＝機能展開」と捉えた設計手法や図面を活用した検証方法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	18	10名	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた「製品（部品）機能＝フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用および設計検討などの検証方法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	機械設計のための総合力学	18	32名	機械設計／機械製図の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた機械の力学や材料の強度設計、また機械要素設計（ねじ・軸・軸受・歯車）など詳細設計に必要な力学の全般を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	機械設計のための品質工学活用技術	14	10名	品質工学の理解を十分に深めることをめざして、適宜演習も行いながら、実務への展開に向けて効果的な「品質工学」における「動特性」と呼ばれる手法を中心に習得します。
製造分野（機械系）	西讃	構造強度設計のための材料力学	14	12名	適正化、最適化（改善）に向けた製品開発における構造の強度設計実習を通して、構造物にかかる力の特性や歪の物理的要因を理解するとともに、構造強度設計に必要な材料力学の実践的な各種計算手法を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	CAE構造解析を活用した寸法・形状最適化設計	12	10名	不経済な試行錯誤（設計、試作、試験等）を低減するために実験計画法やCAE、応答曲面法を使って設計変数の最適値を求めます。
製造分野（機械系）	西讃	設計者CAEを活用した機構解析	12	10名	製品開発の生産性向上をめざし、機構解析と構造解析を連携して実物の機械的挙動を想定した製品全体の最適化設計をおこなうことで、試作や試験に要する時間と経費を大幅に低減できます。
製造分野（機械系）	西讃	旋盤加工技術	18	10名	汎用加工作業の生産性向上をめざして、加工方法の検討や段取り等、実践的な技能・技術に関して旋盤作業を通じて習得します。
製造分野（機械系）	西讃	フライス盤加工技術	18	10名	汎用加工作業の生産性の向上をめざして、加工方法の検討や段取り等を検討し、実践的なフライス盤作業の技能・技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	NC旋盤プログラミング技術	24	10名	NC機械加工の生産性向上をめざして、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業の技能・技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	マシニングセンタプログラミング技術	12	10名	NCプログラムに関する知識及び工具補正の設定方法など、部品加工の製造現場で必要とされるプログラミング能力を、課題製作を通して習得します。
製造分野（機械系）	西讃	マシニングセンタ加工技術	18	10名	加工実習を通して、工具・取付け具・ワーク座標系等に関する知識と実際の段取り作業のポイントや実機でのプログラミング、加工条件の確認を行い、MC加工に必要な技能・技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	CAM技術	18	10名	CAD／CAMによる加工データ作成と加工実習を通して、加工モデルの作成からNC加工まで一連の流れを理解し、高精度・高能率加工に対応できる加工データを作成する技術を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	産業用ロボット活用技術	12	9名	メカトロニクス設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたロボットプログラム実習を通して、産業用多関節ロボットを中心としたロボット制御技術を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	精密測定技術	12	10名	測定・検査作業における測定結果の信頼性・安全性の向上、測定器の検査方法を含めた正しい測定方法、データ活用、誤差要因とその対処法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	超音波探傷技術による欠陥評価（実践編）	42	12名	実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（機械系）	西讃	超音波探傷技術による欠陥評価（理論編）	42	12名	実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	鉄鋼材料の熱処理技術	12	10名	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	実験計画法を活用した生産プロセスと品質の改善（品質工学編）	12	30名	品質工学の理解を十分に深めることをめざして、適宜演習も行いながら、実務への展開に向けて効果的な「品質工学」における「動特性」と呼ばれる手法を中心に習得します。
製造分野（機械系）	西讃	品質工学に基づくパラメータ設計実践技術	14	30名	パラメータ設計の一連の流れを実習を通じて体験していただきながら実践的にパラメータ設計を習得します。
製造分野（機械系）	西讃	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善	18	12名	工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義（現場・現物・現実）で現場改善を実践する手法を習得する。
製造分野（機械系）	西讃	製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的技法	12	12名	効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたヒューマンエラーの発生要因の分析及び防止の実践的な手法を体得し生産性の向上を図ると共に実践的な生産管理が行える能力を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	有接点シーケンス制御の実践技術	24	30名	有接点シーケンス制御に用いられる各種制御回路を理解し、総合実習を通して制御回路の設計方法・製作方法を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	P L C プログラミング技術	24	30名	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざしてPLCに関する知識・回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計の実務能力を、総合実習を通して習得します。
製造分野（電気系）	西讃	P L C 制御の回路技術	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたP L Cに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計技術を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	P L C 制御の応用技術	24	20名	自動化生産システムの設計・保守の最適化をめざして、PLCの数値演算処理に関する手法とシーケンス制御に関する応用力を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	P L C によるタッチパネル活用技術	12	10名	ライン設備機能の効率化・改善をめざして、生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計とそれに対応したPLCのプログラミング方法を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	C A D による電気設備の設計技術	12	10名	図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（C A D システム）を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。
製造分野（電気系）	西讃	電気工事従事者のための安全教育	12	10名	職場の安全性向上に向けた電気が起因する事故事例等を参照した危険予知訓練を通して、現場作業の安全対策・危険予知訓練のノウハウを習得します。
製造分野（電気系）	西讃	実践的 P L C 制御技術	12	10名	生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産システム保全に関する総合実習を通して、P L C を用いた生産設備保全の実務能力を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	P L C 制御のトラブル処理	12	10名	生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた安全対策やトラブルへの対処などの実習を通して、P L C を用いた保全技術の実務能力を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	空気圧回路設計実践技術	12	10名	空気圧制御システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた空気圧回路設計に必要な理論、回路について理解し、機器選定に必要な諸計算及び高効率な回路設計技術を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
製造分野（電気系）	西讃	電気系保全実践技術	12	10名	生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けたF Aラインを想定した総合実習を通して、制御機器の保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び安全管理技術を習得する。
製造分野（電気系）	西讃	現場のための電気保全技術	24	30名	電気設備の現場作業の安全対策および機器の故障や劣化防止、測定試験、電気保全に関する技術を、現場に即した実習を通して習得します。
I T分野	西讃	デジタル回路設計技術	12	10名	組み合わせ回路や順序回路の設計・製作実習をとおして、デジタル回路設計技術を習得します。
I T分野	西讃	オペアンプ回路の設計・評価技術	12	10名	アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたシミュレーションや計測結果による検証を通して、オペアンプ回路の設計技術とその評価技術を習得する。
I T分野	西讃	電子回路の計測技術	12	10名	電気・電子測定／電気・電子部品検査の生産性の向上をめざして、適正化、安全性向上に向けた回路製作及び測定実習を通して、各種計測機器の活用技術を習得する。
I T分野	西讃	センサ回路の設計技術	12	10名	アナログ回路設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたセンサの原理の理解と信号変換回路製作実習を通して、各種センサ回路システムの設計・製作技術を習得する。
I T分野	西讃	実践センサ活用技術（D X実現のためのセンサ活用事例編）	12	20名	電子回路設計製作の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた生産設備の各種データをマイコンなどのI o Tツールを用いて収集、加工（見える化）する実習を通して、各種センサの活用技術を習得する。
I T分野	西讃	センサを活用したI o Tアプリケーション開発技術（農業I o T編）	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してI o Tアプリケーション開発技術を習得する。
I T分野	西讃	センサを活用したI o Tアプリケーション開発技術（製造業I o T編）	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してI o Tアプリケーション開発技術を習得する。
I T分野	西讃	センサを活用したI o Tアプリケーション開発技術（商業店舗I o T編）	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してI o Tアプリケーション開発技術を習得する。
I T分野	西讃	マイコンによるシーケンス制御技術（O p e n P L C編）	18	10名	本講座では、OpenPLCとマイコンをベースとしたPLC装置を使用し、シーケンス制御を実現する方法について学んでいただきます。
I T分野	西讃	P L C－マイコン間通信による制御技術	12	10名	効率化、適正化、最適化（改善）に向けた機械制御総合実習を通して、通信システムの構築のためのP L Cとマイコン間の通信手法を理解するとともに、効率的な機械制御システム構築のためのプログラム開発技術を習得する。
I T分野	西讃	無線センサネットワーク活用による製造現場監視技術（DXデジタル技術リテラシー編）	12	20名	生産自動化設計の新たな品質及び製品の創造をめざして高付加価値化に向けた無線システム構築実習を通じて無線センサネットワーク活用技術を習得する。
I T分野	西讃	製造現場におけるL A N活用技術（L A N設定編）	12	10名	通信システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたL A Nのプロトコルに関する知識やL A N機器の使用法を通じ、L A N活用に関する技能を習得する。
I T分野	西讃	I o Tを活用したデータ分析と製品開発のポイント（データサイエンス編）	18	10名	次期開発製品の高付加価値化に向け、既存製品の実稼働データの統計処理を活用した改善プロセス実習を通して、製品開発・設計の進め方及び統計的思考法のポイントを習得する。
I T分野	西讃	組込み技術者のためのプログラミング（C言語とA r d u i n o活用編）	12	10名	マイコンを用いて、マイコン制御の考え方、制御方法を習得します。マイコンはArduinoを使用します。（※写真の型番とは異なる場合があります。）マイコンボードとセンサの接続方法やC言語による制御構文の使い方など、実物に触れて、実際に制御することで、開発に必要な技術を学びます。
I T分野	西讃	組込み技術者のためのプログラミング（P y t h o nとR a s p b e r r y P i活用編）	12	10名	Pythonは開発がしやすくメンテナンス性のよいオープンソースのスクリプト言語で豊富なライブラリが用意されています。そのため、科学技術分野、制御分野など多くの分野で利用されています。本コースはPythonの環境設定から言語の特徴、組込み技術への活用方法について実習を通して学習します。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
I T分野	西讃	組込み技術者のためのプログラミング（C言語とR Xマイコン活用編）	12	10名	RXマイコン(RX66N)開発ボードを用いて、I/OやAD変換、シリアル通信、タイマ、外部割込み等の周辺機能の概要を体系的に理解し、C言語を用いた組込み機器のプログラミング技術について習得します。
I T分野	西讃	H D LによるL S I 開発技術	12	10名	FPGA評価ボード（Xilinx:Zybo, Intel:DE10-LITE）を用いた実習を通して、Verilog-HDLによる回路記述やシミュレーション記述による設計手法を理解します。基本コースとなります。
I T分野	西讃	H D LによるL S I 開発技術（応用編）	12	10名	FPGA評価ボード（Xilinx:Zybo, Intel:DE10-LITE）を用いた実習を通して、Verilog-HDLによる回路記述やシミュレーション記述による設計手法を理解します。応用コースとなります。
I T分野	西讃	H D LによるL S I 開発技術（ペリフェラル編）	12	10名	デジタル回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたP L Dの設計実習を通して、H D L 記述によるハードウェアの設計手法を習得する。
I T分野	西讃	H D LによるL S I 開発技術（ステートマシン編）	12	10名	デジタル回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたP L Dの設計実習を通して、H D L 記述によるハードウェアの設計手法を習得する。
I T分野	西讃	A I 活用による画像認識システムの開発	12	10名	画像処理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたA I による画像認識システム開発実習を通して、A I による画像認識技術を習得する。
I T分野	西讃	A I による一般データ分類システムの構築（A I 技術編）	18	10名	信号処理設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたディープラーニングによるプログラミング実習を通して、A I によるセンサデータ等の一般データ分類システムの構築技術を習得する。
I T分野	西讃	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能（A I）活用技術（P y）	12	10名	人工知能の動向や産業応用事例の概要を知り、制御モデルに対して人工知能を使って学習させる手順を取得します。
I T分野	西讃	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能（A I）活用技術（T F）	12	10名	人工知能の動向や産業応用事例の概要を知り、制御モデルに対して人工知能を使って学習させる手順を取得します。
I T分野	西讃	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能（A I）活用技術（T o）	12	10名	人工知能の動向や産業応用事例の概要を知り、ディープラーニングのフレームワークであるPytorchを用いた機械学習モデルの実装方法を習得します。
I T分野	西讃	V L A N 間ルーティング技術	12	10名	L3スイッチ（CiscoまたはAllied Telesis）やブロードバンドルータを使用して、社内LANを想定したネットワークを構築する技術を習得します。実機を用いて、実習を中心にIP設計やVLAN構築、トラブル対応について理解を深めます。
I T分野	西讃	クラウドプラットフォーム活用技術（A W S 編）	12	10名	代表的なクラウドプラットフォームであるAWS(Amazon Web Service)の活用に向けて、基本的な機能・サービスの利用方法等を習得します。
I T分野	西讃	クラウドを利用した組込みマイコン活用技術（A W S 編）	12	10名	組込みシステム開発・設計の生産性向上をめざして、効率化、適正化に向けた組込みプログラミング実習を通して、I o T 向けの無線対応マイコン活用技術を習得する。
I T分野	西讃	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術（プリント基板製作編）	12	10名	デバイス・基板製造／実装組立の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた科学的知識に基づく鉛フリーはんだ付け実習を通して、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得する。
I T分野	西讃	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術（ユニバーサル基板製作編）	12	10名	デバイス・基板製造／実装組立の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた科学的知識に基づく鉛フリーはんだ付け実習を通して、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得する。
建設関連分野	西讃	実践建築設計3次元C A D 技術（プレゼン総合編） L	24	20名	設計及び設計図書作成の作業効率化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元の設計手法や、各種建築図面・パースの作成方法について習得します。
建設関連分野	西讃	B I Mを用いた建築生産設計技術	24	20名	施工計画および施工管理の生産性の向上をめざして、効率化・最適化に向けた生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
建設関連分野	西讃	木造住宅における結露防止を考慮した断熱・気密設計法	12	10名	住宅設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた断熱設計実習を通して断熱気密工法と結露防止（防露）に関する技術を習得する。
建設関連分野	西讃	実践的な施工図作成技術	15	10名	RC構造物の設計図に沿って、各工程の各職種工事の担当者が施工方法や施工の手順、施工管理のポイントを明らかにする施工図の作図方法を2次元CADで習得します。
建設関連分野	西讃	木造住宅の構造安定性能設計技術（性能表示）	24	20名	木造住宅の計画・設計における問題解決と、業務改善品質向上をめざして、木造住宅のための性能表示に対応した設計・計画手法を習得します。
建設関連分野	西讃	木造住宅における許容応力度設計技術	12	10名	建築基準法で規定されている許容応力度計算を構造計算ソフトを用いて木造2階建を評価すると共に、耐震要素である耐力壁の面内せん断試験をおこない、耐力壁の評価方法を習得します。
建設関連分野	西讃	B I Mを用いた建築設計技術	12	10名	建築業界に欠かせないBIMに必要な3DCADソフト「Vector Works」を使用してBIMソフトの実践的な活用方法を解説します。本セミナーでは建物モデルを作成し、図面作成、集計表の作成に関する技術を習得します。
建設関連分野	西讃	地理情報システムの運用技術	12	10名	建築設計業務における高効率業務の実現及び高付加価値情報の創出をめざして、地図を利用した情報管理システム、いわゆる地理情報システム（GIS）の運用技術を習得します。
建設関連分野	西讃	木造住宅における耐震診断技術	12	10名	「新耐震基準の木造住宅の耐震検証法」を準じて、既存住宅の評価方法を習得します。さらに、面内せん断試験をおこない耐力壁の評価方法を習得します。
建設関連分野	西讃	地域産木材の活用技術	12	10名	建築材料の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた地域産木材の活用の検討を通して、木造住宅等において地域産木材を活用する場合の水分管理と強度等級区分の評価技術を習得する。
建設関連分野	西讃	ドローンを活用した建物劣化診断技術	12	10名	外壁の劣化診断において生産性の向上を目指して、ドローンの運用に関する知識、操縦実習を行い、ドローンの操縦及び外壁の劣化診断技術を習得します。

○生産性向上支援訓練

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
生産管理	東讃	原価管理とコストダウン	6	16名	低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。
バックオフィス	東讃	データ活用で進める業務連携	6	16名	所有するデータを経営資源として管理し、活用することで、社内外の業務の連携を強化できることを理解する。
バックオフィス	東讃	D X（デジタルトランスフォーメーション）の推進	6	16名	DX（デジタルトランスフォーメーション）による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを習得する。
バックオフィス	東讃	企業価値を上げるための財務管理	6	16名	財務の概念と財務諸表の構造を知り、コスト、資金管理、財務分析の手法を理解することで、企業価値を上げるための財務管理に関する知識を習得する。
組織マネジメント	東讃	現場社員のための組織行動力向上	6	48名	企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見、業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。
組織マネジメント	東讃	業務効率向上のための時間管理	6	32名	限られた人員で最大限の成果を上げることによる労働生産性の向上をめざして、客観的に仕事の進め方を分析することで、仕事が進まない原因を取り除き、業務の効率化・スピード化を促進できる仕組みづくりを行うための知識を習得する。
組織マネジメント	東讃	成果を上げる業務改善	6	16名	生産性向上に資する業務改善の目的と必要性を理解し、改善の視点と具体的な進め方を習得する。
組織マネジメント	東讃	組織力強化のための管理	6	64名	組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
組織マネジメント	東讃	職場のリーダーに求められる統率力の向上	6	32名	職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。
組織マネジメント	東讃	管理者のための問題解決力向上	6	16名	組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。
生涯キャリア形成	東讃	チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	6	16名	中堅・ベテラン従業員が求められる今後の役割や能力を確認し、職場の課題に対してこれまでの経験に基づき後輩従業員と共同で解決策を得るための知識と技能を習得する。
生涯キャリア形成	東讃	後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割	6	32名	中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験を活かした後輩従業員を指導するためのコーチング法の知識と技能を習得し、職場の課題解決に向けた先導的役割を理解する。
生涯キャリア形成	東讃	フォロワーシップによる組織力の向上	6	16名	中堅・ベテラン従業員が組織形態や管理者の役割等を理解し、職場の組織力向上のためチームをアシストするための知識と技能を習得する。
営業・販売	東讃	マーケティング志向の営業活動の分析と改善	6	16名	マーケティングの本質とマーケティング志向の営業活動を理解し、自社の商品又はサービスの価値を提供するに当たってのマーケティング志向の営業活動について、分析し、改善策の検討方法などを習得する。
プロモーション	東讃	チャンスをつかむインターネットビジネス	6	16名	インターネットを活用した広告及びコマースの現状を理解することで、インターネットを活用したビジネスチャンスの拡大を検討できる知識を習得する。
データ活用	東讃	表計算ソフトを活用した業務改善	6	48名	表計算ソフトについて、業務で必要となる各種用途に応じた実習を通して、業務改善につながる活用方法を習得する。
データ活用	西讃	表計算ソフトを活用した業務改善（観音寺）	6	30名	表計算ソフトについて、業務で必要となる各種用途に応じた実習を通して、業務改善につながる活用方法を習得する。
データ活用	東讃	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	6	48名	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
データ活用	西讃	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用（観音寺）	6	15名	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
データ活用	東讃	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用（東かがわ）	6	12名	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
データ活用	東讃	効率よく分析するためのデータ集計	6	24名	効率よく大量のデータを分析するための、表計算ソフトを活用したデータ集計手法を習得する。
データ活用	東讃	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	12	15名	表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。
データ活用	東讃	データベースを活用したデータ処理（基本編）	6	15名	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。
データ活用	東讃	データベースを活用したデータ処理（応用編）	6	15名	業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得する。
データ活用	東讃	業務効率を向上させるワープロソフト活用	6	15名	実用的でわかりやすい文書を作成するためのポイントを理解し、チームや組織全体の業務の効率化を図る。
情報発信	東讃	相手に伝わるプレゼン資料作成	6	36名	プレゼンテーションソフトを活用し、相手に伝えたい内容をよりわかりやすく伝えるためのプレゼン資料作成方法を習得する。

ハロートレーニング(学卒者訓練)の7年度計画

○高齢・障害・求職者雇用支援機構(四国ポリテクカレッジ)

分野	地域	訓練課程		訓練コース名	訓練期間	年間定員	訓練内容
製造分野	西讃	高度	応用	生産機械システム技術科	2年	20名	機械技術が複合した領域で情報技術を駆使しながら実用的な製品開発が推進できる生産部門のスペシャリストを育てる。
I T 分野	西讃	高度	応用	生産電子情報システム技術科	2年	30名	電子技術と情報技術を融合した生産現場のリーダーとして、ものづくり現場で活躍できる人材の育成を目的とし、企画開発・設計製作・評価にかかわる高度な実践技術者を育成する。
製造分野	西讃	高度	応用	生産電気システム技術科	2年	20名	省エネルギー化や環境を考慮したシステム、製品の企画・開発、生産工程の改良・改善、運用に対応できる高度な技術者を育成する。
建設関連分野	西讃	高度	専門	住居環境科	2年	20名	建物の計画・設計から構造・設備・施工に至るまで、実践的な建築技能・技術を身に付けた建築技術者として活躍できることを目指す。
製造分野	西讃	高度	専門	生産技術科	2年	25名	身の回りのさまざまな機械を作るために必要な設計・製作・測定・制御の技術を学び、機械技術者として社会で活躍できる人材を育成する。
I T 分野	西讃	高度	専門	電子情報技術科	2年	20名	自動車や携帯端末、家電製品などに組み込まれた電子装置を、「電気・電子回路」「ソフトウェア」「通信機能」の3つの側面から使いこなせる技術者を育成する。
製造分野	西讃	高度	専門	電気エネルギー制御科	2年	20名	「ものづくりの要」となる電気技術や自動化技術、自然エネルギーを活用した省エネルギー化の技術を習得する。

○県

建設関連分野	東讃	普通	普通	建築システム科	2年	15名	建築施工管理者に必要な施工計画や管理などの専門的な知識と技術、また木造軸組構造を主とした設計・施工技術やCAD操作等総合的な技術を習得し、建築施工会社や建築設計事務所等への就職を目指す。
製造分野	東讃	普通	普通	電気システム科	2年	15名	第1種・第2種電気工事士に必要な専門的な知識と技術、マイクロコンピュータを応用した制御機器の設計や製作等総合的な技術を習得し、電気工事会社や設備工事会社、電気機器制御等関連企業への就職を目指す。
製造分野	東讃	普通	普通	自動車工学科	2年	20名	2級自動車整備士に必要な自動車工学の知識と技術、また、ハイブリッド自動車や電気自動車の最新技術等総合的な技術を習得し、国産輸入車ディーラーやカーショップ等への就職を目指す。
製造分野	東讃	普通	普通	機械システム科	2年	10名	製造分野に必要なCAD製図やコンピュータ制御工作機械による加工などの専門的な知識と技術、また部品の組立てや検査方法等総合的な技術を習得し、機械部品製造会社や船舶製造会社及び機械設計事務所等への就職を目指す。

ハロートレーニング(障害者訓練) の7年度計画

〇県

分野	地域	訓練コース名	訓練時間	年間定員	訓練内容
営業・販売・事務分野	東讃	OA事務科	3ヶ月	20名	ワープロ、表計算の基本操作に関する知識習得
—	—	実践能力習得コース	1～3ヶ月	1～10名	企業等の作業現場で行う実践的作業実習など(訓練修了後、企業等・訓練生の合意があれば就職となります。)